

「仙台高等専門学校ホームページリニューアル作業請負業務」事業請負要項

1. 目的

現行のホームページの改善を図るため、デザイン、コンテンツ、ページ構成検索機能についてアクセシビリティとユーザビリティの向上を目指す。掲載情報の整理とその運用管理(収集・提供・蓄積・公開)体制を明確化する現行のCMS等の機能との操作体系の継続性に配慮しつつ、日常の更新作業が引き続き円滑に行われることにより、生きた情報がより迅速に発信されることを目的とする。

【リニューアル背景】

現在の本校 HP は平成21年10月の統合に際し作成したもので、仙台高専としては最初のHPである。そのためトップページの表題写真にあるように「旧宮城、旧仙台電波の2つの高専が統合し本校が発足したこと」を外部に周知することを第一にデザイン・構成がされている。しかし統合時点では、当然に旧両高専の掲載内容を継承する必要があったため、基本的に旧両高専のHPについては新高専の名取、広瀬キャンパスのHPとして更新が継続され現在に至っている。具体的には従前の掲載内容についてはトップページからリンク・バナー等で継承しつつ、統合以後の本校の活動についてはその都度掲載項目の追加で対応していく形式となっている。

そのため、統合から約4年経過した現在では、リンク先の旧HP掲載内容の未更新、リンク切れ等が多数見受けられるほか、統合後のHPも見出し・掲載項目が未整理のため、階層が深く目的の情報の所在が分かりにくい等の問題が生じているため、新学科の完成年度を機に、デザインの刷新を含めリニューアルに着手するものである。

【主な問題点】

- ①制作から約4年を経過しており、デザインの陳腐化が著しい。大学等の他機関のホームページのデザイン・機能に見劣りしている。
- ②必要な情報・メニューが整理されておらず、ホームページ訪問者が必要な情報に素早くアクセスすることが難しい。
- ③トップページから重要な情報に直ぐにアクセスできる構成になっていない。

2. 業務概要

- (1)ホームページのリニューアルを行う。
- (2)要求に基づき新しいコンテンツの制作を行う。

3. 事業の詳細説明

本事業の詳細は別添「仕様書」のとおり

4. その他

本事業の実施に関し、仙台高等専門学校総務課と詳細に打合せを行うこと。

仕 様 書

1. 事業名 ホームページリニューアル作業請負業務

2. 契約事項 独立行政法人国立高等専門学校機構契約事務取扱規則によるものとする。

3. 事業の趣旨

現行のホームページの改善を図るため、デザイン、コンテンツ、ページ構成検索機能についてアクセシビリティとユーザビリティの向上を目指す。掲載情報の整理とその運用管理（収集・提供・蓄積・公開）体制を明確化する現行のCMS等の機能との操作体系の継続性に配慮しつつ、日常の更新作業が引き続き円滑に行われることにより、生きた情報がより迅速に発信されることを目的とする。

【リニューアル背景】

現在の本校 HP は平成 21 年 10 月の統合に際し作成したもので、仙台高専としては最初の HP である。そのためトップページの表題写真にあるように「旧宮城、旧仙台電波の 2 つの高専が統合し本校が発足したこと」を外部に周知することを第一にデザイン・構成がされている。しかし統合時点では、当然に旧両高専の掲載内容を継承する必要があったため、基本的に旧両高専の HP については新高専の名取、広瀬キャンパスの HP として更新が継続され現在に至っている。具体的には従前の掲載内容についてはトップページからリンク・バナー等で継承しつつ、統合以後の本校の活動についてはその都度掲載項目の追加で対応していく形式となっている。

そのため、統合から約 4 年経過した現在では、リンク先の旧 HP 掲載内容の未更新、リンク切れ等が多数見受けられるほか、統合後の HP も見出し・掲載項目が未整理のため、階層が深く目的の情報の所在が分かりにくい等の問題が生じているため、新学科の完成年度を機に、デザインの刷新を含めリニューアルに着手するものである。

【主な問題点】

- (1) 制作から約 4 年を経過しており、デザインの陳腐化が著しい。大学等の他機関のホームページのデザイン・機能に見劣りしている。
- (2) 必要な情報・メニューが整理されておらず、ホームページ訪問者が必要な情報に素早くアクセスすることが難しい。
- (3) トップページから重要な情報に直ぐにアクセスできる構成になっていない。

4. 要求概要

4-1. 目的 事業の趣旨に記載された様々な問題を解決する。

4-2. ターゲット

本校ホームページのリニューアルにおいては、主に以下のユーザを重点的にターゲットとする

- ① 入学を志願している、あるいは考慮している中学生とその家族
- ② 企業の方（産学連携・共同研究）

従来からの以下のターゲットにも簡単に本校の情報がアクセスできる工夫が必要である。

- ③ 在学生及びその保護者
- ④ 高校生
- ⑤ 卒業生
- ⑥ 教職員
- ⑦ 地域の皆様

4-3. 期待する効果

- (1) 入学志願者の増加。
- (2) 産学連携・共同研究を行う企業の増加。
- (3) 迷わないで知りたい情報に素早くアクセスできる。
- (4) 記事の更新権限を現場単位にすることで、管理者の負担の軽減
- (5) 学校内から幅広く情報を収集し迅速に公開できる。

4-4. 現在のサイト情報

- (1) 現状サイトのページ構成（別紙：添付ファイル）
- (2) 更新頻度
 - ①ニュース&トピックスは毎日更新する可能性がある。
 - ②その他は1回/月～1回/年で更新頻度は高くない。

5. 要求仕様

5-1. 範囲・対象

(1) リニューアルの範囲

- ①全ページ（<http://www.sendai-nct.ac.jp/>配下）をリニューアルの対象とする。
- ②本校との協議のうえ、トップページを除く下層ページの作成などを作業分担する提案も可とする。
- ③②を実施する場合、作成手順を明確にし、専門の知識がなくてもデザインを崩すことなくページの登録が行えること。
- ④また、本校職員からの技術的質問に速やかに回答すること。

(2) ホームページ更新権限の範囲

総務課・管理課・学務課・学生課・施設課・企画室の事務職員（40名程度）

- (3) 掲載内容の承認者（3名程度）
- (4) ホームページシステムの管理者（3名程度）
- (5) 想定更新端末

・パソコンからの更新のみを想定。

5-2. ホームページサーバの運用

- (1) サーバ機は現在学外設置であり、現行と同様の管理・運営に対応できること。
- (2) OS及びホームページを運営するためのアプリケーションのセキュリティ保守管理を行うこと。
- (3) ログインを行う画面は、SSLにより暗号化されていること。
- (4) Webサーバのアクセスログが参照できること。

5-3. パソコンサイト（<http://www.sendai-nct.ac.jp/>）

- (1) 利用者が知りたい情報に素早く簡単にアクセスできること。
- (2) 特に、中学生・企業が知りたい情報に素早く簡単にアクセスできること。
- (3) トップページにニュース、イベント情報、緊急速報、更新情報などが自動で通知されること。
- (4) 複数のホームページ更新権限者が情報を簡単に登録できること。
- (5) その際、登録した事が管理者にメールで通知され、管理者の承認後にホームページに掲載できること。
- (6) 重要なメニューはアイコン等にし、利用者の目に留まりやすいこと。
- (7) アクセス解析(Google Analytics など)を導入して、導入後のサイトアクセス分析が行えること。

- (8) 意見箱（現行同様学内専用とする）を用意し、本校についての質問を不特定多数の方が簡単に投稿できること。
- (9) その際、受信した投稿を職員が判断して、必要のある投稿について簡単に回答し、掲示できること。
- (10) サイトマップが全ページの下に表示されること。
- (11) メニューなどはパーツに別け、1回の修正で関係する全ページに即座に反映できること。
- (12) 現行のCMSシステム（Power CMS/Movable Type 4）以上の機能を有し、簡単に管理・運営が行えるシステムであること。
- (13) デザイン的に、写真などの撮影が必要であれば適時実施すること。
- (14) ドメイン（www.sendai-nct.ac.jp）はそのまま引き継ぐ、本校のDNSのAレコードの変更とする。
- (15) サイト内の検索は大きく表示すること。
- (16) タイマー設定などにより、指定した時間に記事がホームページに公開できること。
- (17) カレンダー形式のイベント情報機能及び学事歴表示機能を搭載すること。
- (18) ツイッター、フェイスブック等のSNS機能については実装しないものとする。
- (19) 本件は必要に応じ現行のコンテンツの移行作業を含むこととし、移行にあたっては関係者のCMSの操作教育等を含め十分対応できること。

5-4. 携帯サイト（<http://www.sendai-nct.ac.jp/mobile/>）・スマートフォン対応サイト（新規）

- (1) 登録される情報は、現行の携帯サイトと同等とする。
- (2) トップページに、ニュースやイベント情報、緊急速報などの件名が表示されること。
- (3) パソコン向けサイトでニュースやイベント情報、緊急速報などが更新されると、自動で携帯サイト向けのコンテンツができること。
- (4) 携帯端末の対象は、一般的な携帯電話端末とする。
- (5) 今回のリニューアルからスマートフォンへ対応することとなるため、PC/携帯サイトの掲載内容に準じたコンテンツの閲覧に十分対応できること。スマートフォン用ページは、移行対象となるPC用ページを基に一括自動生成すること。
ページ作成の対象については、最適な範囲を本校と協議して決定すること。
- (6) ページ作成に当たっては、実際に表示されるページと元のソースを十分に確認し、その仕組みや表示に支障が出ないようにすること。

5-5. その他

- (1) 更新などの操作方法の手順書を作成し提出すること。
- (2) 主な教職員に操作説明を実施すること。
- (3) 具体的な提案内容を提示すること。
- (4) 本校が認知していない問題点に対する独自の提案(解決案)があれば提示すること。
- (5) 将来的に本校にとって有益な提案があれば提示すること。その際、スケジュール・予算を含めて提案すること。

6. 秘密の保持契約履行過程で得た情報を本契約の目的以外に使用又は第三者に開示、若しくは漏洩してはならないものとし、そのために必要な措置を講じること。

7. その他 本要求書に記載されていない事項に疑義が生じた場合は、仙台高等専門学校と協議する事とする。